

令和5年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	道の駅あらい くびき野縁日	事業経緯	継 続	実施体制	協 賛	担当所属	高田支所
事業名 (大項目)	地域づくり活動促進事業	分類名 (中項目)	地域連携・交流促進支援事業		事業区分	体験活動等	

1. 事業目的

国道18号道の駅「あらい」は全国に1,200カ所ほどある「道の駅」の中で、103カ所の「重点道の駅」の一つに選定され、地域活性化の拠点づくりを進めることになっている。

本事業は、毎年道の駅「あらい」で開催している「くびき野縁日」と時期を合わせ、多くの市民がさまざまな形で参加する多様なプログラムを通じ、道の駅の役割等を再認識してもらうとともに、道の駅を核とした地域創生の機運を醸造し、市民交流の活性化を図ることを目的とする。

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

道の駅「あらい」は国道18号、上信越自動車道双方から出入り可能で、北陸管内でも有数の入り込み客数を誇る。本事業は、「あらい」が平成26年度に新たな防災拠点として「重点道の駅」に選定されたことを、既存のイベント「くびき野縁日」に合わせ広く周知するものである。

家族連れなど多くの方々にぎわう会場において、事業の紹介やはたらく車の展示を行うことで、ふだん関心が低いと思われる層にも、重点道の駅だけでなく社会資本整備の重要性をPRすることができた。

2. 事業実施体制

主 催：道の駅あらい・新井ハイウェイオアシス くびき野縁日実行委員会
国土交通省高田河川国道事務所、東日本高速道路(株)上越管理事務所、
妙高市、道の駅あらい出店者会、妙高ふるさと振興(株)
協 賛：(一社)北陸地域づくり協会



パネル展



地震体験

3. 事業実施概要

日 時：令和5年6月3日(土)、4日(日) 10:00～16:00

場 所：道の駅「あらい」

実施内容：

- ・重点道の駅、道の駅の防災拠点に関するパネル展
- ・はたらく車(災害対策機械等)の展示
- ・地元サークル発表
- ・ミニ北陸新幹線運行
- ・伝統工芸品販売
- ・地域FM生放送 など



はたらく車展示

